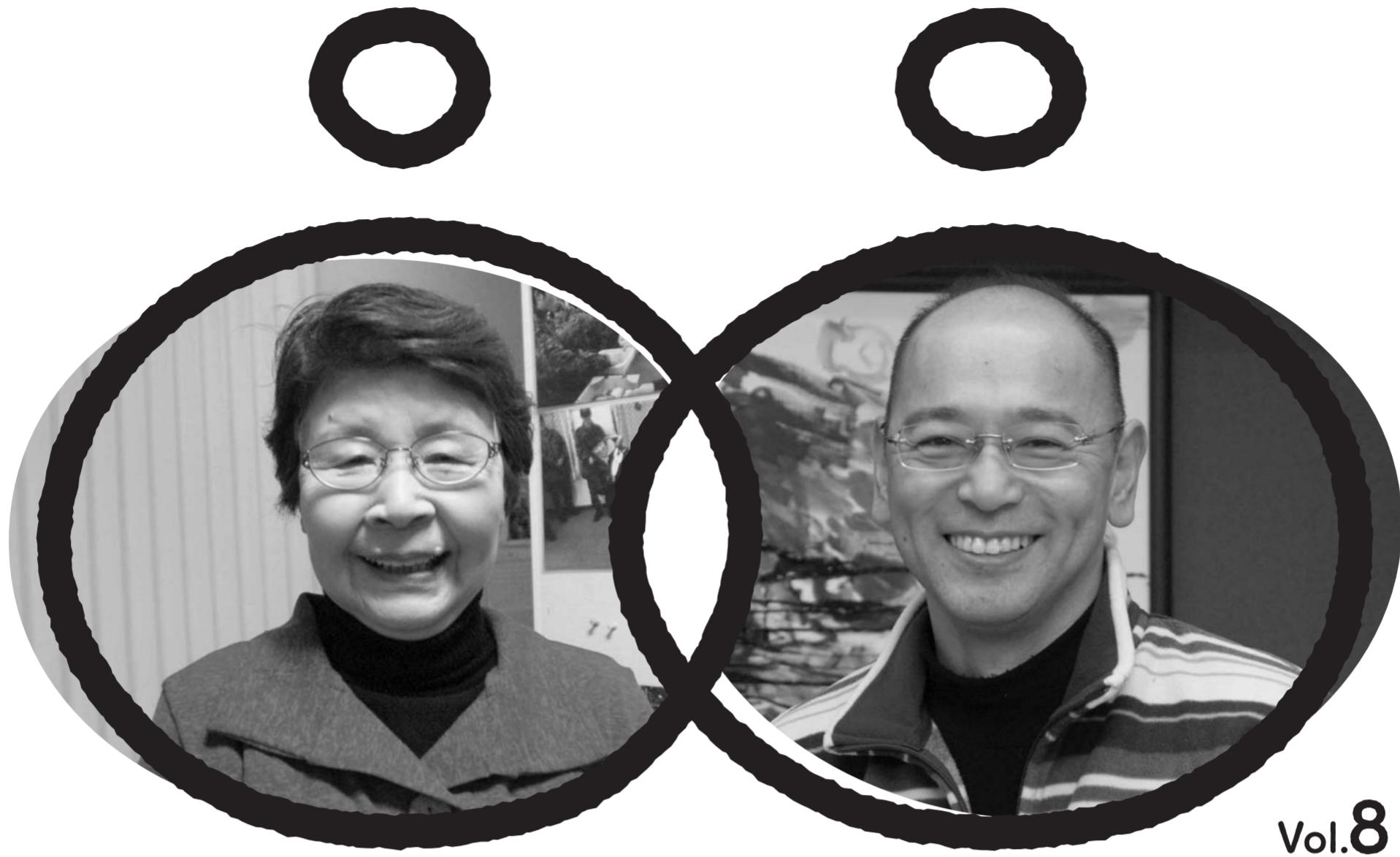


体と心を 和らげる。

毎回の交流が楽しみ
長く続けてほしい

ハンドケアで癒し効果
触れ合いが距離縮める



Vol.8

仙台市宮城野区の仮設住宅に住む

鈴木邦子さん (79)

らトすよも女参 本にいしろすにテ
、をうんの加先当話でた、仮イハ
手おわいで子し日にをす。7わ設アン
紙土た、くがたはあ聞しと回た住さ
を書いた付れ一と東りい、てみもケは
いに育てし懸うかいたくな気アの
持て歩た命小らされさんち受けく定
送たたく。学家する親がけまれ期ラ
つせトン孫手生族。のでたマでのをの
てたマでのをので 切いままで的ン

ボランティアとの交流
者も少なくありま
ハンドケアを毎回受け、活力に
いきさる女性は、
仙台市宮城野区の女性は、
ボランティアとしている被災者
を待ちにしている被災者
です。うんの加先当話でた、仮イハ
手おわいで子し日にをす。7わ設アン
紙土た、くがたはあ聞しと回た住さ
を書いた付れ一と東りい、てみもケは
いに育てし懸うかいたくな気アの
持て歩た命小らされさんち受けく定
送たたく。学家する親がけまれ期ラ
つせトン孫手生族。のでたマでのをの
てたマでのをので 切いままで的ン

みーいでたま生 てとなかばく
ん人の暮娘しに元ね。あるつあれ
な暮でら一あの りたたちました。
でら、し家。り自 まめ」やめた。
暮しわては一、宅 ましに「ん
ら。たい別緒津は 勉宇に「
し家しまのに波宮 」。強宙に「
たをはすア住で城 可し飛優
い建仮がパン流野 行えし
のて設、」でさ区 くす士てい
でで狭トイれ蒲 つ」に良お

もらいくすしみし 不す
らね人なれ。合んいい安が
え。が楽てボッなでま も、
るなあし話ラ とすはあります
どるまみをシ暮け、と が孫
嬉べり。でテ い合仮も
しくい仮きい い設離
い長ま設るア して、住れ
でくせにのがて、住れ
。来んはは來い励宅て
てか若大てま まの寂

ハンドケアのボランティア活動に参加した
埼玉県の会社員

古賀武仁さん (46)

ル思サ前こ すえかをお習に、
フイーに震 たたへるら施年、
イジ学を災 に、2回参加
ンイ系ん考 に、2回参加
ドンのだえ 組の「杜の都
リタ活こて 」チーム
ーー動とき 自 チーム
ムネをのま 分 が、2回参加
にツいたるた した後、仮設
行きでいマ したしましては心も
あドとッ以 ま覚しら
る。き ル講動ル

ボランティアの中には、
マッサージなどで被災者
と直接触れ合う形の活動
も多くあります。埼玉県
の男性はハンドケアの活
動に参加し、ニーズを実
感しています。

今できること プロジェクト

「今できることプロジェクト」とは、読者の皆さん、企業・団体の皆さん、河北新報社が一緒に、これから被災地・被災者支援のあり方を考え、具体的なアクションへつなげていくプロジェクトです。紙面では毎回、実際に行われている支援の事例を、いくつかの支援スタイルに分けて取り上げ、支援する立場の人と支援を受ける立場の人、双方の声を紹介します。マッサージや手もみをしたり、化粧やマニキュアをしてあげたり。おしゃべりをしながら、からだとこころが癒されるような活動が被災者の方に喜ばれています。今回はそんな「ヒーリング型支援」の中から、「ハンドケア」の事例です。

皆さんの支援情報や参加しているプロジェクト、感じていることを「今できることプロジェクト」特設HPにお寄せください。

www.kahoku.co.jp/imadeki/index.html 河北 今できること 検索

facebookページもあります。

◎杜の都チーム ドルフィンドリーム

電話 022-287-8222

一般社団法人IDTAセラピスト協会(宮城県利府町)が展開する被災地支援プロジェクトの一つ。被災地の仮設住宅などに毎月複数回、ボランティアを派遣し、ハンドケアを行う。活動情報はホームページやフェイスブックで発信している。同協会は昨年12月、仙台市若林区にココロとカラダ元気サロン「COCOKARA SALON」もオープン。被災地の女性が運営しており、就労支援につなげている。



ほかにも多くの団体が被災者と触れ合うボランティア活動に取り組んでいます。いくつかご紹介します。

①からだ復興支援隊・ボディケ浜(宮城県七ヶ浜町)

被災者へのマッサージやストレッチ運動指導、清掃などさまざまな活動を行っている。柔道整復師や理学療法士など有資格者はほか、資格の必要のない事務サポートを募集。ホームページからメールでの申し込みを受け付けている。

②癒しのプロ集団 チーム恵比寿(東京)

整体師やマッサージ師、ネイリストらプロが参加している。一般的な市民や学生は受け付けなどのサポートとして参加できる。フェイスブックやホームページから申し込む。

③日本財団「足湯ボランティア」 電話 03-3597-5511

東京から被災地へのボランティアを実施。足湯で被災者に心身ともに癒いでもらう。経験がなくても参加できる。東北各地からの参加については問合せを。

●私たちも、被災地支援のため「今できること」をともに考え、このプロジェクトを推進していきます。

IHI/アヴィエスホーム/アサヒビル 東北統括本部/いのちの電話 震災ダイヤル/岩手日日新聞社/岩松旅館/エイチ・アイ・エス/NTTデータ東北/鹿島建設 東北支店/キリンビールマーケティング 東北統括本部/ケーズデンキ/コセキ/サッポロビール 東北本部/サントリービア&スピリッツ 東北支社/JA全農みやぎ/JT 仙台支店/鈴木工業/住友生命 仙台総支社/住友林業 仙台支店/青南商事/セキスイハイム東北/石油連盟/仙台コカ・コーラボトリング/仙台商工会議所/仙都タクシー/第一生命 仙台総合支社/大東住宅/タゼン/東海東京証券/東北三菱自動車/一般社団法人 日本手芸学会/日本政策金融公庫 仙台支店/日本製紙/日本製紙クレシア/日本生命 仙台支社/はとバス/東日本大震災事業者再生支援機構/ビルワーク/富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ/ベルモードスズキ/ペロタクシー/北洲ハウジング/ホテル佐勘/三井物産/三菱地所グループ/宮城県遊技業協同組合/みやぎ生活協同組合/宮城第一信用金庫/宮城中央ヤクルト販売/明治安田生命 仙台支社/リコージャパン 東北営業本部/河北新報社(順不同)

◎後援/宮城県、仙台市、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県教育委員会

[お問い合わせ]今できることプロジェクト事務局/河北新報社営業部 tel 022-211-1318